

2019年度各部門事業報告

○生涯研修

1	歯科技工士生涯研修事業	公1 (ア)
---	-------------	--------

医療技術者である歯科技工士が自己研鑽し、国民の口腔保健維持増進に寄与し、社会貢献が果たせる有用な生涯研修を実施する。

1 生涯研修事業

(1) 第156回北海道歯科技工学術研修会の開催 (道北ブロック岩見沢歯科技工士会)

日 時：2019年7月13日 (土) 13:00～16:50

会 場：岩見沢コミュニティープラザ 岩見沢市有明町南1番地20

講演Ⅰ：「総義歯臨床 イメージを結果に繋げるラボワーク 基礎編」

講 師：コンフォート入れ歯クリニック 松丸 悠一

講演Ⅱ：「総義歯臨床 イメージを結果に繋げるラボワーク 応用編」

講 師：コンフォート入れ歯クリニック 松丸 悠一

参加者：日技会員31名・未入会技工士1名 (内障がい者1名)・歯科医師1名 計33名

(2) 2019年度第1回北海道歯科技工技術研修会の開催

日 時：2019年7月27日 (土) 12:30～17:30

会 場：TKP札幌ホワイトビルカンファレンスセンター 札幌市中央区北4条西7丁目1-5 NCO札幌ホワイトビル2階

講演Ⅰ：「歯科技工業界の現状と将来の展望」

講 師：公益社団法人北海道歯科技工士会 副会長 戸島 和之

講演Ⅱ：「就職活動におけるマナーや心構え」

講 師：plusM (プラスエム) 長谷川 久美子

講演Ⅲ：「硬質レジン前装冠製作におけるおさえておきたい Basic&Advance Technique」

講 師：Dental Lab Benefit Technology 中村 悠介

参加者：日技会員17名・未入会技工士1名・学生54名 計72名

(3) 第157回北海道歯科技工学術研修会の開催 (道南ブロック千歳歯科技工士会)

日 時：2019年8月24日 (土)

会 場：北広島市芸術文化ホール 北広島市中央6丁目2番地1

講演Ⅰ：「CAD/CAM システムと使用材料について」

講 師：株式会社札幌デンタル・ラボラトリー 垂水 良悦

講演Ⅱ：「デジタル化への流れで見えてくるもの」

講 師：北海道大学大学院紫学研究院口腔機能学分野冠橋義歯補綴学教室 准教授
上田 康夫

参加者：本会会員37名・広島県技1名・学生3名 計41名

(4) 第158回北海道歯科技工学術研修会の開催(道東ブロック十勝歯科技工士会)

日時: 2019年10月5日(土) 13:00~17:30

会場: とかちプラザ 帯広市西4条南13丁目1

講演I: 「機能するパーシャルデンチャーのためのサベイドク라운」

講師: 日技認定講師 小山 邦宏

講演II: 「労務管理の留意点 ~求人・採用から退職まで」

講師: 特定社会保険労務士 嶋谷 耕治

参加者: 本会会員45名・大阪府技1名・障がい者1名 計47名

(5) 第64回北海道歯科技工学術大会の開催(道央ブロック小樽歯科技工士会)

日時: 2019年11月2日(土) 13:00~18:00

会場: オーセントホテル小樽 小樽市稲穂2丁目15-1

講演I: 「歯牙形態学の実際」

講師: (有) デンタル・ラボア・グロース 高瀬 直

講演II: 「ペイント番長の3回焼成ステイン法 ~複雑なシンプルルール」

講師: Signature Dental Lab 横田 浩史

参加者: 本会会員51名・東京都技2名・未入会員10名(うち障がい者2名) 計63名

(6) 第64回北海道歯科技工学術大会実技研修会の開催

日時: 2019年11月3日(日) 10:00~16:00

会場: 北海道歯科技工士会館 札幌市北区37条西4丁目3

講演I: 「ペイント番長の3回焼成ステイン法 ~複雑なシンプルルール」実技編

講師: Signature Dental Lab 横田 浩史

参加者: 本会会員8名・未入会員2名 計10名

2	障がい者歯科技工士研修事業	公1(イ)
---	---------------	-------

聴覚障害を持つ歯科技工士の自己研鑽及び北海道デフ歯科技工士協議会と協力し情報保障の充実について気与した。

(1) 第1回北海道障がい者歯科技工士研修会(第156回北海道歯科技工学術研修会と同時間開催)

日時: 2019年7月13日(土) 13:00~16:50

会場: 岩見沢コミュニティプラザ 岩見沢市有明町南1番地20

講演I: 「総義歯臨床 イメージを結果に繋げるラボワーク基礎編」

講師: コンフォート入れ歯クリニック 松丸 悠一

講演Ⅱ：「総義歯臨床 イメージを結果に繋げるラボワーク応用編」

講師：コンフォート入れ歯クリニック 松丸 悠一

参加者：1名

(2) 第2回北海道障がい者歯科技工士研修会(第158回北海道歯科技工学術研修会と同
時開催)

日時：2019年10月5日(土) 13:00~17:30

会場：とちちプラザ 帯広市西4条南13丁目1

講演Ⅰ：「機能するパーシャルデンチャーのためのサベイドクラウン」

講師：日技認定講師 小山 邦宏

講演Ⅱ：「労務管理の留意点 ~求人・採用から退職まで~」

講師：特定社会保険労務士 嶋谷 耕治

参加者：1名

(3) 第3回北海道障がい者歯科技工士研修会(実技による研修会)

日時：2019年10月27日(日) 10:00~16:00

会場：吉田学園医療歯科専門学校

講演Ⅰ：「維持装置の基礎知識」

実技説明：「ワンピースパターン引き抜きのコツ(変形を最小値で抑える)」

講師：和田精密歯研株式会社 札幌営業所 四釜 一

参加者：4名

3	優秀発表および論文表彰事業	公1(ウ)
---	---------------	-------

学術大会で発表された演題、及び広報誌に掲載された論文等から優秀なものを選考し表彰する。

- (1) 会員研究発表優秀演題の表彰
- (2) 広報誌に掲載された投稿論文の表彰
- (3) 学業優秀学生の表彰
- (4) 表彰状と副賞の授与

○広報

1	歯科医療及び口腔保健等の情報発信事業	公1(オ)
---	--------------------	-------

組織機関紙としての使命を果たすべく有用な紙面作りに徹すると同時に、本会に関わる情報・資料収集を迅速に行い、ホームページ等を利用し会員との情報共有につとめた。

- (1) 『道歯技広報』第16号、17号、18号を発行した。

- (2) 各号に学術大会における研究発表などを掲載し、学術紙面の充実を図った。
- (3) ホームページの充実を図った。
- (4) ホームページ等を活用し、公益法人として道技活動を内外に開示した。

○受託歯科技工

1	歯科技工所の管理に関する事業	公1 (エ)
---	-----------------------	--------

歯科技工所が委託歯科補てつ物を制作するにあたり、厚生労働省の省令・通知を遵守した健全な歯科技工所経営を行い安心して安全な委託歯科技工補てつ物を制作するよう普及啓発活動を行った。

- (1) 2019年9月22日に北海道歯科医師会館において、厚生労働省委託事業「歯科補てつ物製作過程等の情報提供推進事業」研修会を開催した
- (2) 2019年7月27日にTKP札幌ホワイトビルカンファレンスセンターにおいて、2019年度第1回北海道歯科技工技術研修会「歯科技工業界の現状と将来の展望」講演を開催した。
- (3) 2019年11月30日公益社団法人日本歯科技工士会相談役古橋博美氏による、「社会保険診療と歯科技工についてのセミナー」を開催した。

○財務

1	組織運営に関する財務事業	法人会計
---	---------------------	------

組織運営に関する財務事務全般の管理を行った。

- (1) 会費納入状況の管理と未納会費の督促
- (2) 財務諸表の作成管理
- (3) 振替伝票・領収書の管理
- (4) 入金・出金の管理
- (5) 会計監査の実施
- (6) 会計ソフトの管理運用
- (7) 税理士事務所との対応

○法規

1	組織管理に関する法人事業	法人会計
---	---------------------	------

組織管理に関する各種法規の作成・改訂と歯科技工士に関する法令の遵守、啓発活動を行った。

- (1) 主務官庁（道庁）に理事者等の変更届け出を行った。

(2) 主務官庁（道庁）に平成30年度「事業報告等の提出」を行った。

○総務

1	歯科技工指示書等の販売事業	収1
---	---------------	----

「歯科補てつ物等の作成及び品質管理指針」に則った歯科技工指示書（道技版）の販売を行った。

（歯科技工指示書販売数・・・3月末現在313冊）。

2	離島歯科診療班派遣事業への協力事業	公1（カ）
---	-------------------	-------

歯科医療機関がない離島等の歯科医療を確保するために歯科技工士を派遣協力した。

実施期間

(1) 天売地区

ア 第1班 2019年 7月14日（日）～ 7月21日（日）

イ 第2班 2019年11月 3日（日）～11月10日（日）

ウ 第3班 2020年 1月25日（土）～ 2月 1日（土）

(2) 焼尻地区

ア 第1班 2019年 7月 6日（土）～ 7月13日（土）

イ 第2班 2019年11月 9日（土）～11月16日（土）

ウ 第3班 2020年 2月 1日（土）～ 2月 8日（土）

3	法人管理に関する事業	法人会計
---	------------	------

公益社団法人としての使命を果たすための管理事業を行った。

(1) 発翰・来翰文章、各種会議議事録等の管理・保管

(2) 各種会議資料の制作・管理・保管

(3) 備品台帳の管理

(4) 事務用品・備品及びリース機材の管理

(5) J m o t t o, N A Sシステム等のインターフェイスの管理運用

(6) 社員総会の厳正な運営

(7) 総務部運営マニュアルの改正・更新

4	会員管理に関する事業	法人会計
---	------------	------

所属会員の適正な管理事務を行った。

- (1) 資格者会員台帳の管理
- (2) 事業所会員台帳の管理
- (3) 入退会者の手続業務

5	会館管理に関する事業	法人会計
----------	-------------------	-------------

会館維持管理について事務を行った。

- (1) 各種納税事務 (固定資産税・法人事業税)
- (2) 維持経費管理事務 (火災保険費・水道光熱費・会館清掃費・通信費・プロバイダー費・郵送費等)
- (3) 会館貸し出しに関する業務と関係資料の管理

6	福利厚生事業	他 1 (福利厚生事業)
----------	---------------	---------------------

- (1) 慶弔制度等の管理運営事業を行った。

7	叙勲等事業	他 1 (叙勲等事業)
----------	--------------	--------------------

- (1) 各種受賞者の推薦に関する事務を行った

8	周年事業	他 1 (周年事業)
----------	-------------	-------------------

- (1) 創立65周年に向けての企画、立案

9	各種団体との懇談事業	他 1 (各種団体との懇談事業)
----------	-------------------	-------------------------

- (1) 2019年5月11日(土)「観桜会」を札幌全日空ホテルにて開催した。

10	環境整備事業	他 1 (環境整備事業)
-----------	---------------	---------------------

歯科技工士の諸問題に対する環境整備等

- (1) 2019年6月25日(火) 北海道歯科医師会へ本会三役にて表敬訪問。
- (2) 2019年7月26日(金) 北海道庁へ本会三役にて表敬訪問。

○就労対策

1	歯科技工士に係わる就労環境改善事業	他 1 (環境整備事業)
----------	--------------------------	---------------------

(1) 「歯科技工士の働き方改革セミナー」の開催。

日 時： 2020年2月15日（土） 12：30～17：00

会 場： サンプラザ札幌 札幌市北区北24条西5丁目1-1

講演Ⅰ：「労務管理と関係法規について勤務者と経営者が共に理解するために」

講 師：公益社団法人北海道歯科技工士会 常務理事 西川 圭吾

講演Ⅱ：「若い歯科技工士と女性歯科技工士の雇用安定と活躍促進のために」

講 師：公益社団法人北海道歯科技工士会 常務理事 藤王 千春

参加者：日技会員31名・未入会技工士2名 計33名

2	歯科技工士学生に関わる啓発事業	他1 (環境整備事業)
---	-----------------	-------------

(1) 2019年度第1回北海道歯科技工技術研修会の開催（生涯研修事業と併催）

日 時： 2019年7月27日（土） 12：30～17：30

会 場：TKP 札幌ホワイトビルカンファレンスセンター 札幌市中央区北4条西7
丁目1-5 NCO 札幌ホワイトビル2階

講演Ⅰ：「歯科技工業界の現状と将来の展望」

講 師：公益社団法人北海道歯科技工士会 副会長 戸島 和之

講演Ⅱ：「就職活動におけるマナーや心構え」

講 師：plusM（プラスエム） 長谷川 久美子

講演Ⅲ：「硬質レジン前装冠製作におけるおさえておきたいBasic& Advance
Technique」

講 師：Dental lab Benefit Technology 中村 悠介

参加者：日技会員17名・未入会技工士1名・学生54名 計72名

(2) 学生に対し歯科技工士会の活動を理解してもらおうと共に、医療技術者として道民の安全と貢献を啓発するために友の会の入会を促した。

3	組織拡充事業	他1 (環境整備事業)
---	--------	-------------

(1) 組織拡充の基盤を立案し未入会員に向けて情報を提供すると共に入会を促した。

ア 各部門と連携して、アピールすべき活動内容を再点検した。

イ HPの内容を充実させた

ウ 地域歯科技工士会からも情報発信を行い事業、研修会への参加を促した。

エ 生涯研修部門との連携をとり、無料参加券・体験会員証を継続配布し研修会への参加を促した。

(2) 日技組織拡充支援金制度の利用方法を明確にし、各地域歯科技工士会も積極的に対

象拡充に継続して対応した。

- (3) 関連部門と提携して新卒者にアピールすべき活動内容を再点検し、HP や SNS などによる情報発信を行うと共に事業や研修会への参加を促す方法を検討した。
- (4) 理事会などで退会者の退会理由を検討し、組織拡充の現状を踏まえ、必要な就労対策事業内容を継続して検討した。

4 雇用機会均等改善事業	他 1 (環境整備事業)
--------------	--------------

- (1) 機関誌「LILAC」を発刊した。